

第23回パネルの会

精神障害のある人がいる家族のサポート

2023年 11月19日(日)

開場 13:00

開演 13:30

終了 16:15

参加費 500円(当日にお願いします。)

会場 福島県立医科大学

6号館1階第1講義室

*申し込み先着60名様限定

(新型コロナウイルス感染対策マスク着用)

必ず事前にお申込ください。

今回の第23回パネルの会は、「精神障害のある人がいる家族のサポート」をテーマにいたしました。昨年の会の参加者の皆様から希望が多かったテーマです。治療を拒否している当事者の家族、過干渉にならず当事者に自主性を増すためにどこまでかわりを持ったらいかが悩んでいる家族、何とか仕事について社会復帰をしてほしいと願っている家族、親が亡くなってからの当事者のサポートで不安な家族などとさまざまな悩みが出されています。これらを踏まえて皆様と家族支援について学び合いたいと思います。どうぞ遠慮なさらずにご参加ください。

司会・座長 パネルの会会長 丹羽真一 (福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座特任教授)

14:10~14:25

●支援者:訪問看護ステーションきぼう

株式会社ツリーベル代表取締役社長 鈴木武様

地域の風を感じながらサポートを行っています。精神科訪問看護における家族サポートの現状をお伝えし、対象者に寄り添った家族サポートについて一緒に学びたいと思います

14:25~14:40

●支援者:舞子浜病院ソーシャルワーカー鈴木恵利子様

舞子浜病院でソーシャルワーカーをやっています。当院では家族教室参加の要望で、H10年に病院家族会が発足しました。家族会にサポートや病院での相談を通しての経験をお話しし、参加者の皆様と家族支援の在り方を一緒に考えたいと思います。

13:40~14:10

●当事者のご家族

・山口哲子様

・大竹宏昌様



●パネルディスカッション 座長:丹羽真一医師

精神障害の当事者をもつ家族は、当事者と同じくらい悩みを持っておられることが普通です。その意味では家族も当事者ですが、家族は同時に当事者の支援者でもあります。このように複雑な思いや悩みを持たれる家族の方の支援は、家族の方を支えると同時に、当事者の回復を支援することにもなります。家族の方の思いと悩みを共有し家族支援について語り合しましょう。

14:50~15:25 前半

15:35~16:10 後半

主催 パネルの会

協賛 死後脳バンク賛助会つばめ会
株式会社ハセプロ

後援 福島県・福島市

共催 NPO 法人福島精神疾患ブレインバンク

DNA バンク賛助会レインボーブリッジクラブ

